

第4回 精神科リエゾンチーム講習

精神科リエゾンチームに関する講習会を開催いたします。
多職種でのチームアプローチについて学びあう研修内容となっております。
是非この機会に多数の皆様のご参加をお待ちしております。

主催 日本総合病院精神医学会、日本精神保健看護学会

日時 平成28年8月20日(土)9:45~16:00、8月21日(日)10:00~16:00

会場 東京工業大学キャンパス・イノベーションセンター東京 国際会議室
〒108-0023 東京都港区芝浦3-3-6

定員 80名(定員になり次第締め切ります)

参加条件

- 精神科リエゾンチームに従事している医療関係者、これから精神科リエゾンチームの運用を検討している医療関係者、精神科リエゾンチームの実際を学びたい方(医師、専門看護師、看護師、薬剤師、作業療法士、臨床心理職、精神保健福祉士等)
- 2日間連続して参加できる方
2日間全日参加者には両学会合同で修了証書を発行いたします。

参加費

日本総合病院精神医学会・会員 3,000円 非会員 4,000円
日本精神保健看護学会・会員

参加申し込みについて

事前申し込み制とします。「精神科リエゾンチーム講習会参加希望」と明記し、お名前・職種・ご所属・連絡先住所・メールアドレス・参加動機をご記入の上、以下の申込先までメールで(メールが不可の場合はファックス)のいずれかでお申し込み下さい。定員になりましたら締め切らせていただきます。ご参加いただける場合は、参加費の振込先などをご連絡いたします。

〒862-0976 熊本市中央区九品寺4丁目24番1号

申し込み 問い合わせ先

日本精神保健看護学会(熊本大学大学院 生命科学研究部

看護学講座 実践看護学)担当:石飛マリコ

E-mail:ishitobi@kumamoto-u.ac.jp FAX:096-373-5499

内容(裏面に詳しく記載有り)

リエゾンチームワーキング、
精神科リエゾンチーム運営の実際、各職種の役割
事例検討ワークショップ 他

東京工業大学

キャンパス・イノベーションセンターへのアクセス

〒108-0023 東京都港区芝浦3-3-6

JR山手線・京浜東北線 田町駅から徒歩1分

都営地下鉄浅草線・三田線 三田駅から徒歩5分

後援

日本精神保健福祉士協会 日本作業療法士協会

日本病院薬剤師会 日本専門看護師協議会 日本臨床心理士会



プログラム概要

1日目

オリエンテーション

講師：赤穂理絵（都立駒込病院）

リエゾンチームワーキング —多元統合リーダーシップの展開—

講師：小谷英文（PAS心理教育研究所理事長
国際基督教大学名誉教授）

精神科リエゾンチーム活動における運用の工夫 —各職種から—

1. 医師の立場から

講師：松井康絵（都立大塚病院）

2. 精神看護専門看護師の立場から

講師：河野伸子（横須賀共済病院）

3. 臨床心理士の立場から

講師：高野公輔（済生会横浜市東部病院）

4. 精神保健福祉士の立場から

講師：山田妃沙子（関西医科大学附属病院）

5. 薬剤師の立場から

講師：岡田七津子（横浜市立市民病院）

【グループワーク】

参加医療機関における現状の共有および課題について

2日目

精神科リエゾンチーム活動紹介 —事例を中心に—

講師：宮田郁（大阪医科大学附属病院看護部
リエゾン精神看護専門看護師）

【グループワーク】チームにおける自職種の役割について

事例検討ワークショップ

平成 28 年度精神科リエゾンチーム 参加申込用紙

精神科リエゾンチーム講習会に参加を希望します

●お名前（ふりがな）

●職種（該当番号を書いて下さい）

1. 医師 2. 専門看護師 3. 看護師（認定などあればご記入下さい） 4. 薬剤師 5. 作業療法士 6. 臨床心理職 7. 精神保健福祉士 8. その他（その他の場合、職種をご記入下さい）

●ご所属

●連絡先住所

●メールアドレス

●参加動機

以上の項目をご記入の上、
以下の申込先までメール（メールが不可の場合はファックス）でお申し込み下さい。

〒862-0976 熊本市中央区九品寺4丁目24番1号
日本精神保健看護学会（熊本大学大学院 生命科学研究部
看護学講座 実践看護学）担当：石飛マリコ
E-mail:ishitobi@kumamoto-u.ac.jp FAX:096-373-5499